

決算審査とは、各種会計予算が目的通り適正に執行されたのかを審査するものです。

決算認定特別委員会を設置し、決算書や各種資料、担当課からの説明及び理事者の質疑などをもとに審査しましたが、公営企業会計を除き、

継続審査とすることに決定しました。



17:57
委員長報告
(動画時間) 53分

委員長：大西 功 議員 副委員長：中田豪之助 議員
審査日：令和7年9月18日、10月14日、15日、17日

令和6年度 決算認定審査 中間報告

11月臨時会議で中間報告をした内容を一部抜粋して掲載します

令和6年度下川町各種会計歳入歳出決算については五味温泉指定管理料に関する部分を除き、全体としては適当と認める。しかし、五味温泉指定管理料については、五味温泉の決算において不明金が発見され、現在、関係機関による調査が進められている。

このような状況において、当委員会では、必要な情報を得たうえで判断を下すべきと考え、「令和6年度下川町各種会計歳入歳出決算認定」については、継続審査とすることを決定した。

また、「令和6年度下川町公営企業会計決算認定について」は、計数的にも的確な処理がなされていることを確認し認定すべきものと決定した。

～ポイント～

- ・歳入：町税は減少、地方交付税、国・道支出金は増加、全体としては減少
- ・歳出：投資的経費は教員住宅整備事業により増加、義務的経費は減少、全体として増加
- ・基金現在高は、特別会計も含め25億円、6年連続増加

昨年建設された
教員住宅



令和6年度から下水道事業と簡易水道事業には公営企業会計が適用されたんだ



会計別の決算状況

	収 入	支 出		収 入	支 出
一般会計	57億2,398万円	55億7,161万円	下水道（収益的）	2億3,030万円	2億971万円
介護保険（事業勘定）	4億5,772万円	4億2,726万円	下水道（資本的）	1億1,769万円	1億9,813万円
介護保険（サービス勘定）	3億3,753万円	3億2,936万円	簡易水道（収益的）	2億871万円	2億1,442万円
国民健康保険	3億9,498万円	3億8,644万円	簡易水道（資本的）	2億1,173万円	2億8,106万円
後期高齢者医療	7,142万円	7,087万円	病院（収益的）	5億3,832万円	5億5,705万円
			病院（資本的）	2,070万円	2,234万円